

地籍問題研究会

平成29年度通常総会及び第18回定例研究会のお知らせ

地籍問題研究会では、このたび、平成29年度通常総会及び第18回定例研究会を下記の日程にて開催するはこびとなりました。

■ **日時** 平成29年3月18日(土) 13:00～(総会)、13:50～(定例研究会)

■ **会場** 機械振興会館 地下2階ホール(東京都・港区)

■ **テーマ** 官民境界の明確化による都市基盤の強化

協力:東京土地家屋調査士会、一般社団法人東京公共嘱託登記土地家屋調査士協会

■ 12:30-13:00 受付

■ 13:00-13:45 平成29年度通常総会

■ 13:50-17:40 地籍問題研究会・第18回定例研究会

13:50-14:00 趣旨説明

鮫島信行氏(当研究会副代表幹事)

■ 第1部 東京都における官民境界問題

14:00-14:40 「六本木ヒルズ再開発と官民境界」

報告者 藤巻慎一氏(森ビル執行役員 都市開発本部 開発1部長)

14:40-15:20 「東京都の官民境界調査に関する土地家屋調査士の取組」

報告者 藤枝一郎氏((一社)東京公共嘱託登記土地家屋調査士協会 理事長)

(休憩10分)

■ 第2部 震災復興と地籍調査の必要性

15:30-16:10 「“実践する事前復興”と地籍調査」

報告者 中林一樹氏(明治大学大学院政治経済学研究科・危機管理研究センター特任教授)

16:10-16:50 「震災復興における用地問題」

報告者 青木利博氏(神戸市危機管理室専門役(前大槌町都市整備課長))

16:50-17:10 「地籍整備事業の展開方向」

報告者 渡辺巧氏(国土交通省土地・建設産業局地籍整備課長)

17:10-17:30 「東京都における地籍調査事業の取組」

報告者 山口雅司氏(東京都都市整備局都市づくり政策部土地利用計画課地籍調査担当)

17:30-17:40 総括

◆ 傍聴について ◆

本研究会につきましては、一般傍聴は資料代を含めて3,000円をいただきます。